

2023年5月24日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ 代表者名 代表 取締役 社長 安野 清 (コード番号 9997 東証プライム市場) 問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 安野 雄一朗 (TEL. 048-771-7753)

(訂正・数値データ訂正) 「2023年3月期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について

2023 年 5 月 12 日 15 時に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

#### 1. 訂正理由

記載内容の一部に誤りがあったことが判明しましたので、提出済みの「2023 年 3 月期 決算短信[日本基準](連結)」を訂正させていただくものであります。

#### 2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付して表示しております。

#### (1) 添付資料4ページ

- 1. 経営成績等の概況
- (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### <訂正前>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、8,241 百万円(前年同期は7,154 百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益11,953 百万円、減価償却費3,792 百万円、販売用不動産の減少2,089 百万円などであります。主な減少要因は、営業貸付金の増加1,960 百万円、棚卸資産の増加1,927 百万円、その他の流動負債の減少2,775 百万円、法人税等の支払額4,880 百万円などであります。

#### <訂正後>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、8,241 百万円(前年同期は7,154 百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益11,953 百万円、減価償却費3,792 百万円、販売用不動産の減少2,089 百万円などであります。主な減少要因は、営業貸付金の増加1,960 百万円、棚卸資産の増加1,927 百万円、仕入債務の減少2,408 百万円、その他の流動負債の減少1,172 百万円、法人税等の支払額4,880 百万円などであります。

## **BELLUNA**

- (2)添付資料12ページ
  - 3. 連結財務諸表及び主な注記
  - (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

### <訂正前>

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15, 313	11, 953
減価償却費	3, 655	3, 792
減損損失	213	167
のれん償却額	704	766
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 2$	98
賞与引当金の増減額 (△は減少)	82	54
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16	6
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△59	△136
修繕引当金の増減額 (△は減少)	29	29
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	_	13
受取利息及び受取配当金	$\triangle 470$	△404
支払利息	246	343
投資有価証券売却損益 (△は益)	$\triangle$ 1, 537	△18
投資有価証券評価損益(△は益)	139	-
有価証券評価損益(△は益)	_	50
為替差損益(△は益)	△299	△220
固定資産除却損	12	317
有形固定資産売却損益(△は益)	390	△11
売上債権の増減額(△は増加)	△247	453
営業貸付金の増減額(△は増加)	△539	△1, 960
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 4, 157$	$\triangle 1,927$
販売用不動産の増減額(△は増加)	1, 785	2, 089
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1, 390	103
仕入債務の増減額(△は減少)	△138	<u>△805</u>
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	946	<u>△2, 775</u>
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	163	△97
その他	△119	1, 121
小計	14, 736	13, 005
利息及び配当金の受取額	470	400
利息の支払額	$\triangle 245$	△345
法人税等の還付額	25	61
法人税等の支払額	△7,832	△4, 880
営業活動によるキャッシュ・フロー	7, 154	8, 241

# **BELLUNA**

## <訂正後>

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15, 313	11, 953
減価償却費	3, 655	3, 792
減損損失	213	167
のれん償却額	704	766
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 2$	98
賞与引当金の増減額 (△は減少)	82	54
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16	6
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△59	△136
修繕引当金の増減額 (△は減少)	29	29
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	-	13
受取利息及び受取配当金	$\triangle 470$	△404
支払利息	246	343
投資有価証券売却損益 (△は益)	$\triangle 1,537$	△18
投資有価証券評価損益 (△は益)	139	-
有価証券評価損益 (△は益)	_	50
為替差損益(△は益)	△299	△220
固定資産除却損	12	317
有形固定資産売却損益(△は益)	390	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	△247	453
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△539	△1,960
棚卸資産の増減額 (△は増加)	<b>△</b> 4, 157	$\triangle 1,927$
販売用不動産の増減額 (△は増加)	1, 785	2,089
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,390	103
仕入債務の増減額 (△は減少)	△138	<u>△</u> 2, 408
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	946	<u>△1, 172</u>
その他の固定負債の増減額(△は減少)	163	$\triangle 97$
その他	△119	1, 121
小計	14, 736	13, 005
利息及び配当金の受取額	470	400
利息の支払額	△245	△345
法人税等の還付額	25	61
法人税等の支払額	△7, 832	△4, 880
営業活動によるキャッシュ・フロー	7, 154	8, 241

以上